

1. 事業名： 糖尿病と歯周病に関わる医科歯科連携推進事業

2. 申請者名： 北海道歯科医師会

3. 実施組織： 主催：北海道歯科医師会 共催：北海道医師会
後援：北海道糖尿病対策推進会議、日本糖尿病学会北海道支部、日本歯周病学会

4. 事業の概要：

1) 「糖尿病と歯周病に関わる医科・歯科合同シンポジウム」の開催

糖尿病と歯周病における医学および歯科医学におけるエビデンスの共有および今後の有機的医療連携の推進を目指し、糖尿病と歯周病に関わる医科・歯科合同シンポジウムを開催、161名が参加した。本シンポジウムは、北海道歯科医師会と北海道医師会の初の共催学術事業であり、日本糖尿病学会北海道支部（旭川医科大学医学部内科学講座病態代謝内科学分野教授 羽田 勝計支部長）および日本歯周病学会（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食環境制御学講座歯周診断・再建学分野教授 吉江弘正理事長）の後援で開催した。

2) 参加型ワークショップ「糖尿病と歯周病に関わる医療連携に必要な基礎知識」の教育プログラムの開発

本会会員が糖尿病を有する歯周病患者の治療を行うにあたり、糖尿病専門医と十分な医療連携の基に歯科医療が推進されるように、糖尿病と歯周病に関わる知識および医療技術が習得できるよう成人教育技法に則った参加型ワークショップによる教育プログラムを開発し、全身の健康に寄与できる口腔内科学的素養を持った歯科医師を要請する。

5. 事業内容：

1) 「糖尿病と歯周病に関わる医科・歯科合同シンポジウム」の開催

日本糖尿病学会北海道支部を代表して旭川赤十字病院糖尿病・内分泌内科部長 森川秋月先生、また、日本歯周病学会を代表して北海道医療大学歯学部歯周歯内治療学分野教授 古市保志先生の座長により、シンポジストには、日本糖尿病学会北海道支部から 1 名および日本歯周病学会から 2 名の先生を推薦いただき、講演を行った。

「糖尿病と糖尿病の慢性合併症について ―糖尿病専門医の立場から―

NTT 東日本札幌病院 糖尿病内分泌内科部長 吉岡成人

「歯周疾患の概要と歯周病と糖尿病の関わり ―歯周病専門医の立場から―

北海道医療大学歯学部歯周歯内治療学分野准教授 長澤敏行

「糖尿病患者の歯周病 ―糖尿病教育入院患者における分析―

北海道大学病院 口腔総合治療部講師 根岸 淳

2) 参加型ワークショップ「糖尿病と歯周病に関わる医療連携に必要な基礎知識」の教育プログラムの開発

歯周病専門医数名と病院歯科医会、歯科衛生士会をWGメンバーに、教育プログラム作成のためのWGを開催した。

6. 実施後の評価：

1) 「糖尿病と歯周病に関わる医科・歯科合同シンポジウム」の開催

現在までの医学および歯科医学における両者の科学的根拠および臨床の現状を確認し合うことができ、医師および歯科医師の有機的な医療連携が推進され、道民に対して良質な医療の提供に資すると考えられます。今後の医科・歯科連携を推進するための第 1 歩となる重要なシンポジウムとなり、歯科界および医科界にとっても緊要な課題について確認ができ、大変意義深い事業となった。

2) 参加型ワークショップ「糖尿病と歯周病に関わる医療連携に必要な基礎知識」の教育プログラムの開発

継続協議・検討し、平成 24 年度中にプログラムを開発する。